



ロータリー
変化をもたらす

2017~18年度 D-2700 No. 9 2017年9月15日

小倉ロータリーカラブ 週報

R I テーマ：“ロータリー：変化をもたらす”

R I 会長：イアン H.S. ライズリー 氏
(所属：サンドリンガム RC)

地区テーマ：“掘り起こしは変化をもたらします”

地区ガバナー：安増 悅夫 氏(所属：宗像 RC)

カラブテーマ：“ロータリーの輪を描ける”

会長 荒木 英生 / 幹事 合馬 誠一



表紙写真(テーマ/ビューティフルシティ TOKYO—東京駅丸の内駅前広場)

東京駅丸の内駅前広場の整備が完成間近となりました。皇居へと続く並木通りの植木のポットは、人々が休めるベンチ兼用の仕掛けとなって、東京駅のレンガ駅舎を眺めて一眼できるイコイの広場が出来ました。

※補足写真を最終頁に掲載しています。

【撮影：辰巳会員 東京にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

«報告に関して、敬称略»

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 e-MAIL : krpc@rid27.jp

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉 2F TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

会報・雑誌 委員会 委員長：増田 雄一 副委員長：豊川 智彰

委員：成沢 裕・松藤 啓介・高取 亮・藤森 敬裕・村上 公幸・渡邊 昌春・辰巳 和正

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 第3326回

- ロータリーソング “それでこそロータリー”
- 卓話 一般社団法人 石田卓球クラブ
理事長 石田 真行 氏

区 WCS 委員会の行う地区独自の海外奉仕事業があります。会員一人当たり 1,000 円を毎年地区に拠出しています。それとは別に、地区補助金やグローバル補助金を使った国内外の奉仕事業があります。こちらは国際ロータリーの事業です。

グローバル補助金を使ったプロジェクトにはクラブからの拠出金はいらないそうですが、相手国のロータリーと連絡を取って行うという決まりがあり、第 2700 地区では今年度も事業がないようです。ただ、1 つの事業の補助金が最低 3 万ドルで、上限が 20 万ドルです。2000 万円の事業となると何か箱ものを造るぐらいしか思いつきませんし、なかなかロータリアンが片手間にできるのだろうかと思ってしまいます。

さて、昨日昼に、たまたまラーメン屋で松本会員とご一緒させていただき、二人で汗をかきかきラーメンをすすりました。汗をかいて体温を下げるという能力は、ヒトとウマにしかない能力で、他の動物では体温を下げるために汗をかくことは無いようです。哺乳類の祖先は夜行性で森の中に潜んで、恐竜から襲われるのを避けていた時代から、だんだん進化して大量に汗をかくことで体温を下げて、炎天下でも延々と移動して獲物を捕まえるような持久力を得たようです。イヌやライオンは、ハアハア息をして体温を下げますが、持久力はありません。サルは、暑いときは日陰でじつ

第3325回 例会 記録

9月8日(金) 普通例会

- ロータリーソング “我らの生業”
- 会員卓話 西日本電信電話 株式会社
北九州支店長 村上 公幸 氏

会長の時間

荒木 英生 会長

あと 2 週間後には秋分ということで、朝夕が少し冷えてきました。先週も少し話をしましたが、9 月は“基本的教育と識字率向上月間”です。1965 年 9 月 8 日はイランのパーレビ国王が軍事費の一部を識字教育に回す提案を国際文相会議で提唱した日で、そこから国際識字デーになったそうです。イランが王政の時代ですから、ずいぶん昔です。

先週土曜日は、角南副会長と伊与田財団委員長と地区財団セミナーに行ってきました。第 2700 地区には地

としているだけです。この進化した機能を使って、ヒトはマラソンも走れるようになりました。せっかく得た機能ですから、松本会員には及ばずとも少しは運動せねばと思いました。

出席報告

加藤(守) 委員長

2017年7月1日：63名でスタート

	会員数	出席者数	メックアップ [°]	出席率
当日の出席	70名	47名	—	75.81%
先週の出席	69名	48名	18名	95.24% 修正後

◆ゲスト 0名

◆ビジター 1名

・藤田 洋子 氏 (西日本電信電話 株式会社)

ニコニコ献金

高山 副 SAA

17,000円：累計金額 150,000円

荒木 英生 君

菅原さん、地区の仕事お疲れ様でした。また小倉RCをよろしくお願ひします。

原田 光久 君

3日(日)に太宰府の国立博物館でラスコー展(最終日)を見て、久留米北RCの創立40周年の記念行事に行きました。ラスコーが発見されたのは1940年9月8日とのこと、フランスがドイツに降伏して少したった時です。久留米の講演は、終戦が何日か遅れていたら海軍特別攻撃隊で出撃していただろうとの千玄室師でした。玄室師は裏千家の第15代。千利休が、秀吉の朝鮮出兵に反対したので、切腹させられたと聞き初耳でした。

菅原 志典 君

ガバナー事務所をお預かりして3年が経緯し、6月末で交代しました。従って、久しぶりの例会出席です。今後共宜敷くお願ひいたします。

成沢 裕 君

先月の9月3日に、6週にわたり熱戦を繰り広げた小倉競馬開催が無事終了しました。総入場者も前年比112%となる147,000名と盛況でした。また、7月30日に開催した「楽馬会」にも多くの方に参加して頂き嬉しい限りです。皆様に感謝の気持ちを込めてニコニコ献金します。

青木 忠興 君

結婚記念日のお祝いをありがとうございました。



新会員紹介

伊井 雅明 氏

推薦者 緒方 公一 会員
大迫 益男 会員

生年月日

本籍

職業 株式会社 朝日広告社
代表取締役社長

職業区分 891 広告代理業

所属委員会 親睦活動委員会、プログラム委員会



【伊井氏：挨拶】

福岡県には4年前に赴任して、6月からこちらに移りました。単身赴任は5年目に突入しました。勤務地は、基本的には東京本社で26年間過ごしました。福岡での4年間の生活は単身赴任のサンクチュアリと言われていて、赴任する際は多くの同僚から羨ましがられました。実際に住んでみると住みやすく、食べ物も美味しいです。小倉に転勤してほぼ3ヶ月が過ぎましたが、小倉も本当に住みやすくて大変満足しています。且過市場の近くに住んでいますが、すぐ近くに台所がある感じで、土日に旦過市場を往復すると、1日の食事がゲットできる便利な場所です。お酒も美味しい、単身赴任5年目にして血液の数値がどうなっているのか多少不安を抱えながら過ごしています。入会にあたり、定款と細則を読ませて頂きましたが、私も立派なロータリアンになれるかどうか身を引き締めて、かつちょっと「ひく」感じがします。皆様のご指導を受けながら立派なロータリアンとして活動していくように邁進していきます。よろしくお願ひします。



委員会報告

前年度決算報告

松本 前会計

(「2016年～2017年度決算報告書」をご覧ください。)

会員卓話

西日本電信電話 株式会社

北九州支店長 村上 公幸 氏

『NTT 西日本のご紹介』



NTT がどう変わってきたのか、これから NTT 西日本が何をやろうとしているのかをお話しいたします。

まずは、NTT の歩みから入ります。1885 年逓信省・1952 年電電公社を経て、ちょうど 100 年後の 1985 年に民営化して NTT が誕生しました。

1985 年を振り返ると、阪神タイガースが日本一、映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー」が大ヒット、バブル経済のはじりと話題の多い年でした。その後、1999 年に分割再編成となり、静岡以西の 30 府県エリアを対象とする NTT 西日本となりました。

NTT 西日本が発足して 17 年位経ちますが、通信料金の値下げや携帯電話の普及による固定電話の落ち込み等から、1 兆円超えの減収となっています。収入構造も、光を中心とした IP 系収入が固定電話等の既存収入を逆転している状況です。このように厳しい経営環境の中、2015 年 2 月から光サービスの卸売を始めました。直接販売からの大きな転換です。色々な業態の光コラボレーション事業者の方々が、自社商材 + 光卸を組み合わせることで付加価値が高まり、お客様の多様なニーズにお応えできるメニューが増えています。



次に、経営環境が大きく変化する中で、NTT 西日本は何をするのか、どこを目指して進んでいくのかをお話します。

NTT 西日本の使命 “社会を「つなぎ」、新たな価値を「創造」し、次の社会を「リード」していく”

1 つ目は、24 時間 365 日どんなときも「つながる」を守るということです。通信事業者として根幹であり、NTT を選び続けていただく最も重要な部分だと認識しています。特に、自然災害により甚大な被害が発生し

た状況下において再認識していただけたと感じています。合わせて、企業・自治体の情報化整備、大切な情報資産を守るお手伝いに力を入れています。何かお困りごと・ご心配事等あれば、お気軽にお声掛け下さい。

2 つ目は、ICT を活用して社会の課題解決に貢献する企業になるということです。動画でご紹介した TV-CM を見て頂ければお分かりになると思いますが、色々な分野で ICT (Information and Communication Technology) を利用した取り組みが進んでいます。北九州エリアでの事例(市からの委託)を紹介しますと、門司港レトロ地区に整備した Wifi 環境(北九州 FreeWifi)において、訪日外国人の観光動線分析を行い、課題を抽出して、これから観光戦略に活かそうとしています。

新たな価値の創造は、NTT だけで出来るものではありません。色々な方々とのアライアンス・協業によって、安心安全で豊かな社会を実現していくお手伝いが出来ればと思っています。これからも NTT 西日本をどうぞ宜しくお願ひいたします。



表紙写真、「東京駅丸の内駅前広場」の完成予定イメージです。

米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・原田 光久

合計

累計金額 (2017-18 年度)

3,000 円

62,000 円



【次回例会予告】

9 月 29 日 (金) 普通例会

- ・ロータリーソング “2700 のマーチ”
- ・会員卓話 日本生命保険相互会社

北九州支社長 藤森 敬裕 氏
『生命保険業界の社会貢献と業界動向』

